

開設講習名	【選択】環境に配慮した建築		講 師	藤田 正則・小金井 真	
講習会場	山口大学常盤キャンパス		会場所在地	山口県宇部市	
開 設 日	平成 29 年 8 月 19 日		時間数	6 時間	受講予定人数 20 人
受講者募集期間	平成 29 年 5 月 26 日～平成 29 年 6 月 3 日		履修認定時期	平成 29 年 9 月 30 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	中学校技術教諭, 高等学校工業教諭, 中学校・高等学校家庭科教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			
<p>【到達目標】 安全と環境に配慮した建築について理解する。</p>					
<p>【講習の概要】 建築は古くから快適で安全な生活を目指した環境づくりに大きな役割を果たしている。日本は世界でも地震の多い国の一つであり、多くの建築が地震災害を受けている。また、建築は、安全性を確保しつつ、その時代の生活スタイル、社会システム、エネルギー情勢、価値観の変化などを先取りしながら進化することが求められている。特に、資源枯渇や地球温暖化などの問題に対しては、生活スタイルの見直しとともに環境負荷低減型の建築物の創造が要求される。本講習では、安全と環境に配慮した建築について学びます。</p> <p>前半は、過去に生じた地震と建築の被害について紹介すると共に、建築の耐震安全性を確保しつつ、資源枯渇・地球温暖化などの環境の変化に対応できる建築構造という視点で解説する。</p> <p>後半は、環境負荷の低減と居住空間内の快適性・生産性の向上を両立させる手法について解説する。室内環境が人間の快適性、作業効率(学習効率)に影響を及ぼす重要な因子であることを解説するとともに、建物の環境負荷低減手法および快適な室内環境のつくり方について講義する。</p>					
<p>【評価の方法・評価基準】 評価の方法：筆記試験 評価基準： 合 格：講義の内容の基礎的な部分を理解し、説明できる。 不合格：上記以外</p>					
<p>【テキスト・参考文献】 講習当日に資料を配布予定。</p>					
<p>【受講者への伝達事項】 特に無し。</p>					